

10月 とべ元気っ子



平成 23 年度

暑かったり寒かったり不安定な気候ですが、朝晩の涼しさは確実に秋の訪れを感じます。先月は大きな台風が日本列島が広い範囲で被害を受けました。今だに避難所生活をされている方もいらっしゃるようで、一日でも早い復興を祈るばかりです。

今月は各クラス単位での保護者会があります。お仕事を少し早めに切り上げて頂き、全員の方にご出席頂ける事を期待し、夕方に設定致しました。

4月の新年度スタートより半年が経過した今、子どもたち1人ひとりに目覚ましい成長の姿が見られます。"乳児期"と云われるこの3年間に愛され、大切に見守られ、様々な体験を重ねていくことで、学習し人を信頼する力と自己肯定感がもてる子に育っていきます。この大切な時期は"育児"が大変な時でもあります。身体の発育と共に心の発達著しい時期です。それぞれのもつ個性、環境により、出し方は様々ですが、大人の思い通りには動いてくれない、何を求めているのかつかめない、思いが伝わらないので大泣きになる...等々これから経験される方、もうすでに通り過ぎたという方様々と思います。

保護者会はその年齢に表れる特徴を理解しながら、保護者の方と保育園とがしっかりと共育でしていくために、互いに共有理解を深めていく場でもあります。是非お時間を調整なさせて頂き全員がご参加下さるようお願い申し上げます。

園長



ひよこ組

9月になって、散歩の季節になりました。散歩先に着くとベビーカーから降り、ハイハイやアンヨで自由に動き出しています。「まてまてまて」と追いかけてっこをしたりすると疲れるようで、帰りには眠ってしまう子がいる位に体を使って外遊びを楽しんでいます。



すみれ組

夏前とは違い、全員靴を履いて東大まで散歩に行っています。歩くのも上手になってきたので、東大までの道を順番に手つなぎで歩いています。途中にメダカがいる睡蓮鉢、郵便局の裏のかたつむりがいる場所などを通ると「いるかな～?」「いってきま～す!ばいばい～!」と毎日チェックしては東大に向かいます。



もも組

散歩が始まり、朝から張り切るもも組の子ども達。「清和公園でセミさん(抜け殻)みつけるの!」「どんぐりも探す!」「青い実あるかな～?」お目当ての物が見つかったら、大事にお宝袋に入れ、帰る時も落すまいとカタツムリと同じペースで歩いています(笑)

